

しりつおおまちゃんかくはくぶつかん しんしゅうだいがくさんかくかくがくさうこうけん ぎょうどうきかくてん
市立大町山岳博物館 × 信州大学山岳科学総合研究所 共同企画展

やま かがく

山岳を科学する シリーズ②

しょう がく せい

こ ねん かん

小学生におくる企画展



▼ シンジュウソウの臼歯

▲ ダイカイギュウの肋骨



▲ タコノネの化石



▲ アイサメの歯の化石

大地

なぜだらけ

フォッサマグナ・北アルプスおいたちのなぜ

2012.10.27(土) ~ 12.28(金)

休館日：10/29 (日) 11/5 (日) 12 (日) 19 (日) 26 (日)
12/3 (日) 10 (日) 17 (日) 25 (日)

- 主 催 市立大町山岳博物館 信州大学山岳科学総合研究所
 - 開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時30分まで)
 - 会 場 市立大町山岳博物館 特別展示室・ホール
 - 観 覧 料 大人400円 高校生300円 小・中学生200円
- ※常設展と共通、30名様以上の団体は各50円割引

● 親子で楽しむ学習会 ●

- 第1回：11月4日 (日) 化石さがし・レプリカづくり
- 第2回：11月25日 (日) 鉱物のふしきさがし
- 第3回：12月16日 (日) 宝石でペンダントづくり

大町山岳博物館

信州おおまに誕生して60年

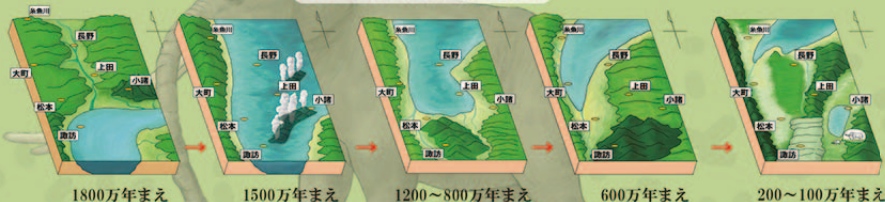
〒398-0002長野県大町市大町8056-1
TEL 0261-22-0211 FAX 0261-21-2133
E-mail: sanpaku@city.omachi.nagano.jp
URL: http://www.city.omachi.nagano.jp/sanpaku/



平成26年春 山岳博物館は
全館
リニューアルオープン!

おまちし きた いだ しす お つ やま
 大町市は、フォッサマグナと北アルプスに抱かれた静かで落ち着いた山のまちです。ところが、
 大地は、少し時計の針を逆に回してタイムスリップすると、驚くほどいまとは様子が変わってい
 ることや、時間とともにその姿を変えてきたことがわかります。
 企画展では、さまざまな岩石や化石を通してフォッサマグナや北アルプスのおいたちを紹介し、
 また、そのなぞにせまります。

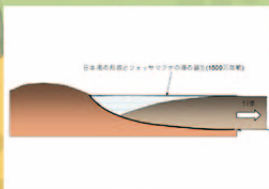
フォッサマグナものがたりはなぞばかり



第Ⅰ部「フォッサマグナものがたりはなぞばかり」

フォッサマグナのいまのようすや、ここがいまのような姿に
 なるまでのおいたちやそのなぞを、さまざまな岩石や化石、
 パネルを使って紹介します。

1500
 万年まえごろ

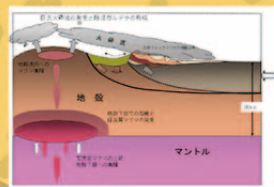


日本海の形成とフォッサマグナの海の誕生

第Ⅱ部「台地から山脈へー北アルプスおいたちのなぞ」

北アルプスがいまのような姿になるまでのおいたちを実物の
 岩石や化石をご覧いただき、パネル・映像などで紹介します。

160
 万年まえごろ



北アルプスでの火山の大噴火と陥没カルデラ形成

第Ⅲ部「動く大地」

身の回りの大地がいまでも活動的なこと、それによる災害に
 も気をつけなければならないことを解説します。



親子で楽しむ学習会

- 第1回：11月4日 化石さがし・レプリカづくり
- 第2回：11月25日 鉱物のふしきさがし
- 第3回：12月16日 宝石でペンダントづくり

じかん・ごぜん9時～12時

さんかできる人数・20名 幼児～小学生(子ども)まで

※ 保護者の人数は含みません。参加は、保護者同伴でお願いします。

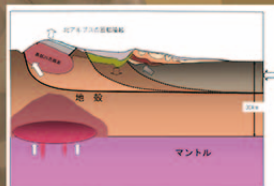
子どもだけのご参加はできません。

やるばし・博物館 講堂

さんかにかかるお金・1000円/子ども1人(材料費)

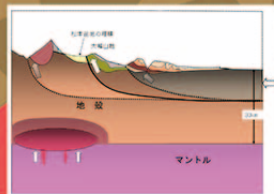
※ 各回あたりの金額となります。

140
 万～80
 万年まえごろ



黒部川付近での断層の発生と回転隆起運動

80
 万～現在



松本盆地東縁断層の活動開始と大峰産地の隆起

台地から山脈へー北アルプスおいたちのなぞ